



第 86 号

令和3年2月16日
長崎県公立高等学校
PTA連合会
長崎市竹の久保町12番9号
電話 095 (861) 3146
FAX 095 (861) 3147
印刷 川口印刷(株)
電話 095 (838) 2181

長崎県公立高等学校PTA連合会

臨時総会・
研修会報告

今年度は、定期総会が開催できませんでした。各PTA会長の皆さんと直接お会いし、研修を通して交流を深めることを目指して、臨時総会・研修会を、十月十六日(金)、長崎市中心ビル長崎で開催しました。密を避けるために、校長先生方へは、校長会の折に説明させていただき、当日は、県教育委員会より立木生涯学習課長、五十一単位PTA会長など五十九名に参加をいただきました。臨時総会、研修会の内容について報告します。

一 臨時総会報告

(一) 令和四年度第六六
回九州地区高等学校
PTA連合大会長崎
大会について

期日 令和四年
六月十六日(木)

会場 出島メッセ長崎
(長崎駅隣接 令和三年
十一月完成予定)

組織 大会実行委員会
(高P連副会長を中心
に、各単Pの会長・
校長で組織)

大会テーマ、分科会、記念講
演講師・大会実行委員会において検討

各地区副会長・理事・長崎
地区学校を中心に大会実行委
員会を組織し、運営を行いま
す。大会テーマ、名称など実
行委員会に於いて協議してい
きます。長崎大会成功へ向け
てご協力をお願いします。

(二) 令和三年度九高P連
鹿兒島大会

期日 令和三年
六月十七日(木)

会場・内容
前日会議・大会打合
鹿兒島サンロイヤルホテル
・十八日(金)

分科会・全体会
鹿兒島市民会館・サンロイ
ヤルホテル

※長崎県より、第二分科会に
て、西彼杵高校教育友会より
研究発表が予定されていま
す。

(三) 令和三年度全高P連
島根大会

期日 令和三年
八月二十四日(火)

八月二十五日(水)

会場・内容
・二十四日(火)
分科会
松江市・安芸市・雲南市・
出雲市 各会場

・二十五日(水)
全体会・記念講演
松江市

※コロナの影響により、令和
三年度に延期して開催され
ます。
ネット配信による参加等も
計画されています。

(四) 地区別研修会について

今年度は、コロナの影響を
踏まえ、例年の地区別研修会
は行わないで、次年度以降の
研修会の在り方を検討してい
ただくことをお願いしており
ます。各地区の方向性は改め
てお知らせします。

二 研修会報告

演題 「情報化時代のPTA活動」

講師 坂本 浩一氏
長崎県情報メディア指導員
元県立西郷高等学校PTA会長

これまで、携帯・スマホの
校内持ち込みについて協議し
てきました。一定のルールの
もと校内持ち込みを許可する
学校が増えていきます。一方
は、保護者の責任も問われて
います。ネット社会の危険性
やこれからの保護者の責任や
果たす役割について講演を
いただきました。持たせる保
護者の責任やネットに潜む危
険性、使い方・家庭でのルー
ルづくり等について、各校・地
区での研修をお願いします。

高等学校等教育の
充実に向けた
教育懇談会報告

令和二年度

日時 令和2年11月5日(木)
15:30~17:30
場所 セントヒル長崎
テーマ 「教育県長崎」づくりを
目指して
～たくましく生きる
「郷土長崎県の子ども」を
育てるために～

報告

・通学困難な状況下での、学
習時間の確保と進路指導
・コロナ禍の中での誹謗中傷
の防止と心のケア
・今後の新型コロナウイルス感
染予防と発生への対応計画

心のケアについては、スク
ルカウンセラーやスクール
ソーシャルワーカー等と連
携した相談体制や外部機関と連
携した支援を実施している。
新型コロナウイルス感染対
策については、県の感染段階
(五つのステージ)に応じた
染防止策や「学校の新しい生
活様式」に基づき各校で取り
組んでいる。

一 県費によるエアコン設置
について、一昨年から要望し
ています。県教委としては、
限られた予算の中で危険校舎
の改築・改修など優先順位を
つけて取り組んでいると説明
があり、別途予算を確保しな
いと設置は難しいとのこと。

二 ICT環境整備について
は、「ギガスクール構想」の
整備を開始した。今年度内に
WiFi環境の整備を終了
し、次年度、一学期中には生
徒一人一台パソコンを貸与す
る予定である。

高P連では、県費による
エアコン設置を、他県の状
況を踏まえながら、生徒た
ちの学習環境の確保を求め、
引き続き要望してまいります。
あわせて、貸与パソコンの
破損や紛失について県費に
よる補償の要望を引き続き
行うとともに、保険会社へ
も検討を依頼しております。

池松誠二教育長をはじめ県
教育委員会の皆様と高P連
役員が、一堂に会して、教育
問題や教育支援、今日的課題
について、意見を交換し合い
共通理解を図ることができま
した。

一人一人が命と人権を
守るための行動を

長崎県教育庁体育保健課健康教育班

全国的に拡大している、新
型コロナウイルス感染症の罹
患率については、十歳未満及
び十代では他の年齢と比べる
と低くなっています。感染経
路は、小学生と中学生では「家
庭内感染」である一方、高校
生は「感染経路不明」が最も
多くなっています。中学生か
ら高校生になるにつれて生活
圏が広がることによるものと
考えられます。

本県における新型コロナウイルス
の感染状況は、連日新
たな感染が確認され、感染数
の累計は、一五六三人(二月
七日時点)となり、医療提供
体制がひっ迫する大変厳し
い状況にあります。十二月
二十三日に「警戒警報」が発
令された後においても、感染
経路が不明な事例が増加や、
家庭内等における感染が広が
りつつあるなど、感染拡大が
止まらず、一月六日には「特
別警戒警報」が発令され、い
つ、誰が感染してもおかしく
ない状況にあることから、継

続的な感染予防に努める必要
があります。

また、新型コロナウイルス
感染症に関連した感染者や濃
厚接触者等に対する、誤解や
偏見による誹謗中傷や差別は
決してあってはならないこと
です。このような行動は、多
くの人の心を傷つけるのみな
らず、人々の不安をあおり、
感染が疑われる症状があつて
も受診をためらうなど、感染
が拡大するという結果につな
がりかねません。新型コロナウイルス
感染症は、誰にでも
感染リスクがあることから、
正確な情報入手し、人権侵
害につながることをないよ
う、冷静な行動ができる力を
身に付けることが求められて
います。自分や家族、身近な
人たちの健康を守るために
そして、最前線での負担を少
しでも減らすために、今私た
ち何ができるのか、一人一
人に命と人権を守るための行
動が問われています。



合は、そういった心配をす
ることがないような環境
づくりをご理解ご協力を
お願いします。

万が一、子どもの感染が判
明したり、濃厚接触者に特
定されたりした場合は、出
席停止の扱いとなります。
集団生活の場である学校
においては最大限の感染
症対策が必要となります
ので、速やかに学校まで情
報提供をいただきますよう
ご協力をお願いします。

九高P連 宮崎大会

第一分科会発表

連携による子どもの 健全育成を目指した取組

「少子化に負けない上高づくり」

上五島高等学校PTA 会長 濱田 俊彦

本校は、五島列島の中通島の中心付近に位置しています。令和三年に創立七十周年を迎えます。現在は、全日制普通科と電気情報科が設置され、離島では唯一、工業系の学科が設置されています。定員は、一学年普通科三学級、電気情報科一学級で、約三二〇名が在籍しています。昭和五十三年四月は一二八〇名が在籍していました。

活動を充実促進するために、総務委員会、健全育成委員会、進路対策委員会、調査広報委員会の四つの委員会と母の会が設置されています。総務委員会は、生徒役員と意見交換を行い、学校では対応しづらいことを支援しています。健全育成委員会は、生徒と一緒にあいさつ運動を行っています。進路対策委員会は、就職激励会や共通テスト一〇〇日前



健全育成委員会・あいさつ運動



母の会・豚汁の炊き出し

また、同窓会は、毎年本校OBによる講演会を実施してもらっています。本校のOBの有無に関係なく、誰でも入会できる上高振興会という独自の組織があり、部活動の遠征費等の援助を行ってもらっています。年々、島内の子どもの数の減少が続いていますが、教育の質を維持し、子どもの健全育成を図るために、コロナ禍の中でも、これからも学校と協力するとともに、同窓会や上高振興会と連携して活動していきたいと思っています。

祝

広報誌コンクール表彰

九州各県から出品された、四十紙の中から優秀賞(五校)優良賞(五校)の中に本県から提出した佐世保西高等学校、西陵高等学校の広報誌が優良賞に選ばれました。

優良賞

「満帆」

「上野が丘陵」

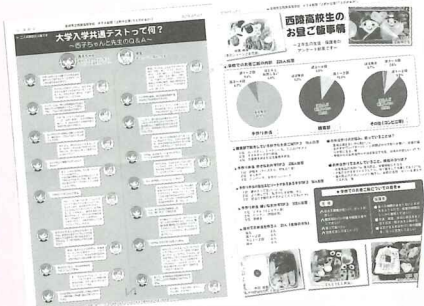
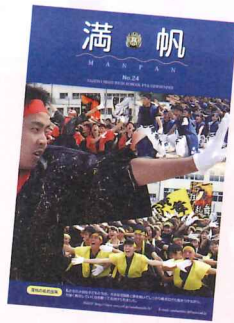
佐世保西高等学校PTA

西陵高等学校PTA

祝



上野が丘陵



祝

個人表彰



平原 政博

(諫早農業PTA会長)

PTA会長として三校で通算五年、各校のPTA活動の活性化や運営に指導力を発揮されました。

特に、諫早農業高校において、PTA会則の改定や組織の改編、農業文化祭での新商品の企画・販売などを通して保護者が意欲的に活動できるよう工夫と運営に尽力されました。

ペイフォワード

「やさしさのバトン」



長崎県公立高等学校PTA連合会

会長 小柳 義則

二十代でのニュージーランド留学中、切り詰めた生活をしていて私にハッサンは「それならうちに住めば？」と言ってくれました。

一年の間、居候させてくれた彼の心は驚くほど広く、肉の解体の仕事で得た給料で食事の多くもまかなってくれました。アフリカ東部の国、内戦が続くソマリアから難民として入国したハッサンとの出会いは私の世界を広げ、また、彼のおかげで私の留学生活はより楽しくより深いものになりました。

日本には遠慮を美德とする文化がありますが、感謝して受けるという経験も大切だと思います。困っているとき苦しいときに沁みるような助けや優しさを受け取るという、その有り難さをしみじみと感じることは大きな糧となります。

心にかけてくれることがどれだけ人を勇気づけ、喜びを運んでくれるかを身にしみて知ると、その思いが、自分が何かできる時には動くことを後押しします。

ペイフォワードという言葉をご存知でしょうか。日本にも恩送りという言葉がありますが、誰かから受けた親切を、また別の人への新しい親切で繋いでいくことを意味します。

私がのちに半年間の留学生の受け入れや、ヒッチハイカーに数週間ぶりの入浴を提供できたのも、きつと心に沁みる親切を沢山受けてきたからだと思います。また、

今でも、PTAで繋がった方に家族で船釣りに連れて行っていただいたり、地方の友人宅に子どもが数日滞在させていただいたりお世話になることがあります。十分な恩返しはなかなか出来ないのですが、ささやかに恩送りができたらと思います。

コロナ禍の今、苦しい状況にある方もいらっしゃるでしょう。けれど、共にこの時を乗り越えて行きたいと願っています。限りはありますが、力になれることがあるかもしれません。誰かにとっては助けになることではないということもあります。受け取るのも差し出すのも、巡りめぐるもの。いただいた優しさへの感謝はきつと未来のだからへと繋がっていくでしょう。

想像力を働かせ周囲を見回してみましよう。また、もし誰かの手を必要としているなら、そっと周りに伝えることも大切です。私たちは子ども、その自律と自立を願っています。それは孤立して生きることではありません。人と繋がりが、必要なときには上手に助けを受けながら、また可能なきときにはそっと人に手を差し伸べる、そんな生き方を願っています。

今、ペイフォワードのバトンは誰の手にありますか。縁あって繋がれたこのPTAの関わりの中、また、それぞれの置かれた場の中でバトンを繋げて参りましょう。

優良PTA文部科学大臣表彰

温かい伴走者として

佐世保中央高校定時制夜間部 PTA会長 畑農 宣子



3人で表彰状

職試験前にPTA、ETA、教職員と共に模擬面接指導を行っております。その他、挨拶運動や下校時パトロール、安全運転実技講習会、研修旅行なども実施しております。

このような活動実績が評価され今回の受賞となりました。しっかりと継承しながら、生徒たちの心身の健やかな成長をサポートするために先生方と団結していきたいと思っています。

私は平成三十年度より評議員をさせていただき、令和二年度からPTA会長を務めさせていただいております。長島前会長の「PパットT楽しくA集まろう」というキャッチフレーズのもと会員の皆様と取り組んでまいりました。

さて、コロナ禍において今年度の活動の多くが縮小あるいは中止と相成りまして、次年度以降もその在り方や意義が問われているように感じておりますが、これまでの特徴的な活動として大きく三つございます。①三課程合同文化祭での食物バザー本校は定時制（昼間部、夜間部）と通信制の三課程からなりますが、昼夜合同で業務（カレー、うどん、餅など）を分担し、地域の方々の楽しみにもなっております。②県定時制通信制体育大会前のおにぎり支援 毎年六月の県大会に向けて、生徒を激励する恒例行事となっており、評議員の方々の情報交換の場ともなっております。③PET面接指導 本校にはアルバイト生を支援する雇用主様と学校との組織（ETA）があり、三年次生の就



PET面接



おにぎり支援



食物バザー

我がPTA

地域と学校とPTAが共に育つ取組

大崎高等学校 PTA会長 倉谷 理佳

本校は西海市の西にある全校生徒一四名の小さな学校ですが、先に行われた九州地区野球大会で九州各県の強豪校を破り、見事初優勝を果たしました。保護者はもちろん、地域の方々からたくさん応援・支援をいただきました。まさに、地域に愛され支えられている学校です。

PTAの活動は、役員会や総会の開催に加え、PTA新聞の発行、PTA大学・企業視察見学会、外部指導者とPTAによる模擬面接会、マラソン大会などのどんの吹き出しなどです。今年は新型コロナウイルス防止の観点より、多くの活動が中止とな

りましたが、模擬面接会は例年通り実施いたしました。この活動は、親の立場から就職活動への理解を深めることと子どもたちが身近な社会人からアドバイスを受けることで、職業人としての自覚や就職試験へ向けての意識を高めることを目的としています。保護者からも子どもたちからも好評であり、今後も地域や学校、保護者の皆様の協力を得ながら続けていきたいと考えています。

地域を担う子どもたちを学校と地域とPTAが協力し支え育てていけるよう、今後とも様々な取組を行っていききたいと思っています。



こんな時代だからこそ

「元気に たゆまず 美しく」

鶴南特別支援学校時津分校 PTA会長 円口 夕香

本校は、長崎市北部と西彼杵半島の間に位置する時津町の県立盲学校と同じ敷地内にあります。平成二十七年に高等部が開設され、鶴南特別支援学校時津分校となり、「元気に たゆまず 美しく」の校訓のもと、小学部から高等部まで個性豊かな子どもたちが元気に明るく過ごしています。

今年度は、コロナ禍で大勢の人が集まることができず、活動ができいない状況ですが、広報紙スマイルパレットの発行や花苗植え運動、時分スマイルフェスタでの駐車場係や受付など、できることをみんなで協力し合い模索しながら活動しています。これからも、学校での出合いを大切に工夫しながら取り組んでいきたいと思っています。



盲学校PTAとの交流

私たちPTAも学校教育の様々な場面で、子どもたちに負けないように元気に明るくサポートができるように活動しています。例年は、講師を招いての講習会、卒業後の生活の場となる事業所や施設の見学、十一月に行われる時分スマイルフェスタ（文化祭）でのPTAバザーなどを行っています。年に二回ほど、盲学校PTAの方々と行う交流会も楽しみの一つです。また、子どもたちと一緒に楽しめる音楽会などの親子レク



PTAバザー



花苗作業

コロナ禍 における PTA活動

長崎県教育庁生涯学習課

会員の皆様方におかれましては、日頃から各単位PTAの活動に際し、御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大により、学校生活や学校行事が大きな影響を受け、PTA活動においてもさまざまな対応を余儀なくされました。例年七地区八会場で行われていた公立高等学校PTA研修会でも、感染予防のため、全体研修会を取りやめ、来年度以降のPTA活動の在り方を検討す

るなどの役員を中心とした研修会を開催することになりました。

このように、行事の縮小や延期、中止という対応がとられる中、「PTAとして子どもや地域、学校に対し何ができるのか」「会員の学びに繋がる取組が実施できるのか」など、各PTAにおかれましては、難しい局面の打開に頭を悩まされているのではないかと思います。

最近の報道では、感染が拡大し始めた年度当初に比べ、「今だからこそできることをやってみよう」「この機会にこれまでの事業・活動を見直そう」「何か工夫できることはないか」など、前向きな捉え方をする人たちが増えたと聞きます。その方たちの心の強さに励まされ、少し明るい気持ちになり、勇気がわいてきます。

あるPTA連合会では、コロナ禍で単位PTAの活動が少なくなっていることを受けて、参考となる好事例をHP上で紹介し、どんな工夫をしてどんな活動をしているのかについて、具体的に伝えら

れています。また、別のPTA連合会では、代替手段としてオンライン会議やLINE、メールを積極的に活用し、インターネットを介して、実施した内容を広く周知・啓発されている事例もあります。

これまでの形式や慣例にとらわれず、現状でも私たちができることを柔軟な発想で行われている事例も数多くあり、大変素晴らしいことであると思います。

全国的な感染状況には、終わりの見えないことへの不安を抱えますが、その中でも子どもの成長を強く願い、「可能な範囲で」「工夫して」行われている各単位PTAの活動の意義は大きく、今後の本県PTAの原動力となっていくと考えます。

コロナ禍においても、PTA活動を通して、学校や地域そして家庭が互いに理解し合い、子どもの笑顔と明るい未来が創造できますことを願っております。本課といたしまして、PTA活動の更なる活性化のために、精一杯支援させていただきます。

新聞と ネット社会



長崎県立平戸高等学校
PTA会長
小楠 康治

昨年十二月【朝日新聞社長が退任へ九年ぶり赤字転落で引責】というニュースが流れた。日本は紙媒体の新聞の発行部数が多いことで知られているが、近年の国内主要紙は販売部数が漸減しているのが現状である。これはデジタル媒体の躍進に伴う紙媒体としての新聞の相対的重要性の低下もあるが、情報そのものの信用性の低下と報道機関としての姿勢などが改めて問われているというのではないだろうか。

ターネットの普及とともに徐々に始まった。元々新聞の記事は殆どどこかの発表文を書いているだけで付加価値がないので、ネットでヘッドラインだけ読んでいけば十分と考える人が増えてきているのではないだろうか。もし気になるニュースがあればバイアスのかかっていない一次情報に直接アクセスして、必要ならば多様な意見も簡単に取り入れることができる。特に役所関係の記事は、役所が統計資料を出しているの、わざわざお金を払って

までバイアスのかかった二次情報を読む必要がなくなった。『自分で調べ、自分で考え、自分で結論を出せ。誰もが何事にも受動的だから敵に支配されるのだ。』と警鐘を鳴らすアメリカ人弁護士もいる。スマートフォンが普及で、子ども達にもインターネットがより身近な存在となった。インターネットは大なり小なりリスクはあるが、多くの情報の中から真実を見抜き有効活用できるようにもなっている。

令和2年度 長崎県公立高等学校 PTA連合会 役員

会長			副会長			監事			理事		
小柳 義則	長崎東	委員長	山崎 博之	長崎南	委員長	金子 耕三	島原	委員長	入口 初則	長崎北	総務
今田 一彦	長崎早	委員長	山崎 一彦	長崎早	委員長	田中宏一	佐世保商業	委員長	三浦 亨	長崎西	健康
山下 栄一	五島	委員長	小楠 康治	平戸	委員長	鶴田 栄次	長崎東	委員長	坂本 浩二	長崎北陽台	健康
目良 顕隆	五島	委員長	小楠 康治	平戸	委員長	渡邊 潤	長崎商業	委員長	横尾 昭仁	長崎鶴洋	健康
鶴田 栄次	長崎東	委員長	小楠 康治	平戸	委員長	米山 昭一	西彼杵	委員長	山崎 保徳	長崎明誠	健康
米山 昭一	西彼杵	委員長	小楠 康治	平戸	委員長	米山 昭一	西彼杵	委員長	山崎 保徳	長崎明誠	健康
米山 昭一	西彼杵	委員長	小楠 康治	平戸	委員長	米山 昭一	西彼杵	委員長	山崎 保徳	長崎明誠	健康

事務局だより

今年度は、四委員会、理事会、定期総会は、新型コロナウイルス感染症状況を踏まえ、書面による開催となりました。感染状況をしながら、正副会長会を開催し、次年度の計画や事業を検討しております。

各単Pでも、感染防止対策を講じながら、これからの活動の在り方や新しいPTA活動スタイルの模索をお願いします。

紹介が遅れましたが、県連会長に小柳義則氏（長崎東高等学校PTA会長）が再任されました。副会長・理事については、記載の通りお知らせします。

令和3年度 高P連関係の主な行事

●県高P連定期総会
六月三日（木）
セントヒル長崎

●九高P連大会 鹿児島大会
六月十七日（木）
十八日（金）
川商ホール
（鹿児島市民文化ホール）
鹿児島サンロイヤルホテル

●全高P連大会 島根大会
八月二十四日（火）
二十五日（水）
松江市 安芸市
雲南市 出雲市

県高P連ホームページ
<http://www.nagasaki-koupren.org/>